

平成28年度事業報告

I 事業の概況

国の経済は、アベノミクスの取組みの下、雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調が続いている。今後については、デフレから完全に脱却し、しっかりと成長していく道筋をつけるため、「未来への投資を実現する経済対策」等の効果もあって、景気は緩やかな回復に向かうことが見込まれる。

当センター事業においては、定年退職後の高齢者の多様な就業ニーズに対応しつつ、会員の基盤拡大事業と就業開拓提供事業に積極的に取り組みました。また、国庫補助金は昨年に引き続き一律の運営費から一部成果型事業費への枠組みの変更等、センターを取り巻く環境は、ますます厳しさを増している。

このような中、町当局を始め関係機関のご指導とご支援を頂きながら、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもとに、会員の増強はもとより普及啓発活動や就業機会の確保、安全就業などに会員と役職員が一丸となり、センター発展のために各種事業に取り組んできました。

II 事業実績

平成28年度の事業目標に対する事業実績は、次のとおりです。

平成28年度目標		実 績	達成率
項 目	目 標 値		
会 員 数	320人	310人	97%
粗 入 会 率	2.4	2.32	97%
受 託 件 数	1,400件	1,526件	109%
契 約 金 額	135,000千円	156,619千円	116%
就 業 延 人 員	26,000人	29,179人	112%

<請負・派遣区分別実績内訳>

	請 負	派 遣	合 計
受 託 件 数	1,519件	7件	1,526件
契 約 金 額	146,399千円	10,220千円	156,619千円
就 業 実 人 員	265人	15人	—
就 業 延 人 員	26,760人	2,419人	29,179人
就 業 率	87.7%	100%	—

Ⅲ 事業の主な取り組み

1 就業開拓提供事業

1) 就業先の拡大強化

- ① 事業部会開催 2回(4月・8月)
- ② 基盤拡大事業(国庫補助事業)への取り組み
 - ・営業コーディネーターによる公共機関、企業等訪問
活動日数: 5日 訪問件数: 15件
 - ・会員によるポスティング(PR用チラシ配布) 計10,000枚

2) 独自事業の強化

- ① 手芸班・手工芸班
 - ・作品の展示販売
桜まつり・大菊花展・槻木地区ふるさとまつり・招福まつり等
 - ・町主催「地域デビュー・団塊世代の生きがい探し」(10月)への講師派遣(障子・襖張り班員)
- ② 刃物研ぎ班
 - ・町内4か所のスーパーでの定期的(4月~11月)な刃物研ぎ活動
 - ・ホームページで刃物研ぎ活動の紹介

2 普及啓発事業

1) 普及啓発活動の強化

- ① 町お知らせ版 11回掲載(4月・5月・6月・7月・8月・9月・10月・11月・12月・1月・2月)
- ② 基盤拡大事業(会員拡大推進)
 - ・ポスティングによるPR用チラシ配布(計80,000枚)
 - ・入会説明会 9回実施
- ③ 会報誌シルバーだより「もみの木第34号・第35号・第36号」を公共機関等へ配布
- ④ ホームページ「お知らせ欄」リニューアル
ホームページアドレス <http://www02.jet.ne.jp/~silver/>
- ⑤ グラウンドゴルフ交歓大会の開催 10月15日(土)
グラウンドゴルフを通し、町民との交流を深めるとともに、センター事業の紹介と入会促進を図った。
- ⑥ シルバーフェスタ2016(11月19日開催)を通し、来賓者・町民皆様へリーフレット及びチラシを配布し、シルバー人材センターの紹介と役割等の説明、また、シルバー人材センターが取り組んでいる仕事を紹介するコーナーを設置した「襖・障子張り体験」、「植木剪定作業の手順と解説」、手工芸班製作作品展示販売等を通したPR活動

2) ボランティア活動の実施

	名 称	実施月日	参加会員数
1	福祉交流会（施設慰問）①	6月22日（水）	11人
	福祉交流会（施設慰問）②	8月24日（水）	11人
	福祉交流会（施設慰問）③	10月12日（水）	10人
2	「シルバーの日」清掃活動	10月6日（木）	119人
3	館山植栽会 柴田町主催	10月29日（土）	20人
4	柴田町主催 おもてなしクリーン作戦	3月12日（日）	89人

3 安全就業推進事業

1) 安全管理体制の強化

- ① 安全管理委員会開催及び安全パトロールを月1回実施
- ② 就業現場巡視時に班長・リーダーへの指摘、指導の実施
- ③ 「安全意識高揚の日」の安全パトロールを月1回の実施

2) 安全就業の意識の向上

- ① 各種講習会を通しての周知
- ② 会報誌への掲載による周知
- ③ 就業を通しての安全就業の声掛け
- ④ 危険予知（KY）活動日報による安全確認

<事故発生状況>

(単位：件)

区分 年度	人 身 事 故						物 損 事 故					合計	
	蜂刺され	交通事故	転倒	転落	物の反動	巻込まれ	飛散		配管等切断		接機材等触の		脱輪
							建物窓	車窓	配管	電線			
平成24年度	1			1			1	2					5
平成25年度						1	3	5	1	1			11
平成26年度								3					3
平成27年度		1			1			1					3
平成28年度						1	1	5					7
合 計	1	1	0	1	1	2	4	16	1	1	0	0	29

4 研修・講習事業

1) 講習会開催実施（5講習会）

No.	講習会名	実施日	場 所	参加人数
1	網戸張り講習会	6月15日（水）	センター作業所	10人
2	障子張り講習会	9月14日（水）	センター作業所	10人
3	緑樹管理講習会	11月 9日（水）	センター会議室・ 船迫公民館敷地内	5人
4	緑樹管理講習会	3月 8日（水）	船迫公民館敷地内	10人
5	緑地管理講習会	11月22日（火）	船迫公民館	26人

2) 接遇対応等への取組み

- ・職種班会議を通し接遇対応向上への取組み

No.	会議・研修名	開催月日
1	接遇・マナー講習会	平成28年10月25日(火)
2	駐輪場管理班会議	平成29年 3月12日(日)
3	施設管理班会議(仙台大駐輪場)	平成29年 3月22日(水)
4	施設管理班会議(学セン・公民館)	平成29年 3月16日(木)
5	施設管理班会議(学校体育施設)	平成29年 3月17日(金)

5 相談事業

1) 入会希望者の対応

社会活動への参加を希望する健康で働く意欲のある高年齢者からの問合せや入会説明会を開催実施

- ①入会説明会開催：9回(4月・6月・7月・8月・9月・10月・11月・1月・3月)
- ②希望相談者数：58人
- ③入会者数：40人

2) 就業相談

多くの会員に就業機会を提供するために、次の事項を実施

- ①役員による就業相談(平成29年1月16日(月)～18日(木)：相談者2名)
- ②職員による現就業会員の就業に関する相談等を随時実施

6 調査研究事業

1) 健康状況調査の実施

- ①実施月日：平成29年1月16日(月)～18日(木)
- ②回収率：80.1%(307人中246人回収)
- ③結果：昨年同様、普段と変わらず「健康に感じている」がほぼ全員。
ただし、目・足・腰にやや支障ありの人が若干増加傾向にある。

2) 顧客満足度調査の実施

- ①調査時期：平成29年2月13日(月)～3月3日(金)
- ②調査件数：100件(一般家庭：90件、事業所：10件)
- ③回収率：74%(一般家庭：65件、事業所：9件)
- ④評価：「満足」「やや満足」と回答している方が95%
平成28年調査時 回収率63% 評価93.0%
平成27年調査時 回収率63% 評価93.0%